

## <報道発表資料>

.....  
カテゴリー：募集

令和7年10月1日

### 「第19回本多静六賞」の候補者を募集します！ — 緑と共生する社会づくりの貢献を表彰します —

埼玉県では、本多静六博士の精神を受け継ぎ、優れた学術研究や実践活動により、緑と共生する社会づくりに貢献した方に「本多静六賞」を贈呈しています。

この「本多静六賞」について、令和7年度の募集を開始しました。多くの皆様からの推薦をお待ちしております。

#### 【本多静六博士】

本多静六博士は、慶応2年（1866年）に現在の埼玉県久喜市（旧菖蒲町）に生まれ、日本最初の林学博士として近代林学の基礎を築くとともに、明治神宮の森や東京都水源林などの森林の造成、日比谷公園や大宮公園をはじめとする全国各地の公園の設計など様々な事業を行い、近代日本の発展に大きく貢献しました。

## ●概要

### 1 受賞対象者

埼玉県にゆかりがあり、学術研究又は実践活動により緑と共生する社会づくりに貢献した個人又は団体。※詳細は下記の埼玉県ホームページを参照

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0905/library-info/20251001.html>

（または、各種検索サイトから「本多静六賞 募集」で検索）

### 2 応募方法

個人や団体からの推薦（自薦は不可）により、「推薦書」に必要事項を御記入の上、メールで提出してください。

メールアドレス：a4300-01@pref.saitama.lg.jp

※推薦書は上記の埼玉県ホームページからダウンロードできます。

### 3 応募締切

令和7年11月28日（金）

### 4 選考方法

本多静六賞選考委員会の選考を経て、知事が決定します。

## 5 表彰

受賞者には、賞状と副賞（賞金、賞状木製レプリカ）を贈呈し、表彰します。

## 6 主催等

主催：埼玉県

共催：久喜市

後援：林野庁関東森林管理局埼玉森林管理事務所、  
公益社団法人埼玉県緑化推進委員会、埼玉県森林組合連合会、  
一般社団法人埼玉県木材協会、公益社団法人埼玉県農林公社、  
一般社団法人埼玉県造園業協会、埼玉県林業経営者協会、  
埼玉県森林協会、東京大学秩父演習林、NHKさいたま放送局、  
テレビ埼玉、埼玉新聞社、FM NACK 5

### ■参考

#### 【第18回（令和6年度）の受賞者】

秩父森づくりの会

#### 【受賞理由】

##### （1）都市と山村の交流

会に都市住民を積極的に受け入れて山と都市の懸け橋となり、森林整備活動や交流イベントなどを通じ森林のよさを伝えている。

##### （2）次世代につなげる森林整備活動

森林整備を続けていくため、間伐材を薪にして販売し活動資金に充てるなど、木材の有効利用と会の経済的自立に努めている。また、機械を積極的に使うボランティア団体を目指しており、技術を磨いて林業を志す会員も現れるなど、担い手の育成に貢献している。

##### （3）林福連携の実践

福祉関連施設に薪の製造・販売を委託することで、障がい者の雇用を創出し、自立支援につなげている。